

C・ロナウドとレアルがもめた サッカー選手の肖像権とは？

ミランから移籍したカカーに続き、クリスチアーノ・ロナウドのレアル・マドリード移籍が正式に決定しました。約126億円という莫大な移籍金に、UEFA（ヨーロッパ・サッカー連盟）会長のミシェル・プラティニも苦言を呈するほど。もちろん、レアル側にも高額な移籍金を回収する勝算はあります。C・ロナウドとカカーの加入によるレアルの経済効果は200億円とも言われており、さらに正式決定が長引いた背景には、C・ロナウドとクラブの間に肖像権を巡る駆け引きがありました。肖像権とは、選手のコマーシャルやグッズ販売による収入を指し、スター選手であれば、クラブから支給されるサラリー以上に肖像権は莫大な収入をもたらします。C・ロナウドと代理人は当初55パーセントの肖像権を要求。最終的には折半で合意したと言われています。

肖像権のわずか5パーセントと侮るなかれ。2008年度のサッカー選手収入ランキングでトップに立ったLAギャラクシー所属のデビッド・ベッカムは、レアルに在籍していた07-08シーズンに肖像権収入だけで2000万ポンド（約31億円）を稼ぎ出しています。契約問題がこじれたのは、ベッカムが肖像権をクラブとの折半から100パーセントに変更しようとしてもめた、という理由もあるようです。08年度、C・ロナウドは1960万ユーロ（約25億円）もの収入を得ていますが、サッカー選手部門ではベッカム（約45億円）、リオネル・メッシ（約39億円）、ロナウジーニョ（約27億円）に次ぐ4位。新シーズンは年俸約17億円を得る予定で、さらに新天地のスペインで新たなスポンサーが付けば、サッカー選手の収入ランキングでトップに立つ日も近いでしょう。



▲C・ロナウドはマンチェスター・U時代の背番号とイニシャルを冠した「CR7」という洋服のブランドも立ち上げている



▲カカーの入団会見には5万人ものファンがサンティアゴ・ベルナベウに詰め掛けた。ユニフォームも飛ぶように売れている

【募集】

このコーナーでは読者の皆さんからの素朴な疑問を募集しています。

〒101-8381 ベースボール・マガジン社 週刊サッカーマガジン編集部「CSI：水道橋」宛て。

「来たー！」
6月6日、日本代表がワールドカップ出場を決めたことを南アのテレビニュースが伝えた。私は日本大使館の領事。日本人として誇らしい反面、1年後のワールドカップ開催には心配の種がたくさんある。

例えば病気。いま南アは冬、そう来年のワールドカップは冬に開催されるのだ。高温多湿の日本から低温乾燥の南アに来たら体調を崩す人が続出するのは目に見えている。新型インフルエンザにかかる人も珍しくないだろう。北米で発生したこのウィルスは、いま南半球で猛威をふるっている。おまけに南アでは、先日までコンフェデレーションズカップ観戦のため各国からたくさんサポーターが来ていた。南アで感染が広まるのは時間の問題なのである。

アフリカに位置し、国名に南とついているから日本人には南アの国に思えるかもしれないが、南アには四季がある。特に6月から7月にかけて、日中の気温は20度く

●南アフリカ事情について●

2010年ワールドカップ特別連載

在南ア日本大使館
領事がつつる

南アフリカ通信

新連載

文・写真◎新保 剛

2010年のワールドカップ開幕まで、あと338日。開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！



▲現在、冬景色の南アフリカ。本格的に夏に突入してきた日本とは正反対の気候に戸惑うか



▲南アフリカの首都はプレトリアにある。インターチェンジにコンフェデ杯の旗が上がっていた

らいになるが、夜は零度近くに冷え込むことがある。決勝の行なわれるヨハネスブルクでは何年かごとに雪が降る。観客はサッカーの天皇杯を見るのと同じ服装がいる。もっと大きな問題が治安だ。そもそも、南アが開催国に選出されたときからの懸念材料で、しばらく前まで、日本や豪州での代替開催がまじめに議論されていたくらいである。最近、それがニュースにならないのは、FIFA（サッカー連盟）が南ア開催で腹をくくったからだ。治安状況はさして変わっていない。日本の外務省は特に治安状況を悪い南アの主要4都市に危険情報を出しているが、この4都市にはワールドカップの試合会場が5つある。開幕戦も決勝戦もこの中で行なわれる。日本人サポーターに注意してもらいたいことは山ほどある。

ということ、これからワールドカップまでの1年間、このコラムにおつきあい下さい。南アのさまざまな魅力も含め、日本大使館ならではの情報を提供します。

著者プロフィール●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html